

2020 エキシビジョンレース規則書(新ルール) 2020.9.4 改訂

○概要

カート1日走行日に、エンジン何でもあり周回ハンディ付きスプリントレースを開催します。
個人毎にタイムハンディや周回ハンディがあるので、タイムが遅い方(車両)でも公平に争えるチャンスがあります。

今回から、エンジンに関係なく、個人の實力に合わせたハンディと、決勝時のペナルティを追加しました。

賞典もあり、エントリー費も格安の2,000円～です。

是非皆さんのエントリーお待ちしております。

○開催日時

- 開催場所：井頭モーターパーク レーシングコース(620m)
- 開催日：カート1日走行日の12時～13時、または、午後に開催

○参加基準

- 参加できる車両は、排気量が2stは50cc以上、4stは100cc以上(上限なし)に限ります。
- 全車両の装着タイヤ及び総重量は自由としハンディは設けません。
- 全車両、フロントカウル、サイドカウル、リアバンパー、チェーンガード等の安全部品は必須です。(詳細は2020 I MP Kart Race 規則書で確認して下さい。)

○参加料金

- マイカートでスポーツ走行申し込みの方：2,000円
- マイカートでレースのみ参加の方：6,000円
- レンタルカート走行(半日以上)申し込みの方：無料(レンタル走行代を含む)
- レンタルカートでレースのみ参加の方：4st車両 → 8,000円, KT100、EK100など → 10,000円

○エントリー方法

- 当日エントリーとし、コントロールタワー1Fで受付いたします。
※レンタルカートを希望の場合は台数に限りがある為、事前予約も可能です。
※4台未満(3台以下)の場合は基本的に不成立(中止)となります。

○レース内容

- 練習走行&タイムトライアル(TT)：5分 計測で行います。(全車同時計測)
※この時間に走行できない場合は、当日のスポーツ走行、または、過去のタイムなどを参考にします。
※トラブル以外で故意に遅いタイムで走行した場合は、決勝ヒートでペナルティを受ける可能性があります。
- 決勝ヒート:タイムトライアル(TT)の結果より、個人毎にスタートハンディ、または、周回ハンディ、または、スタートハンディと周回ハンディの両方を適用し、ローリングスタートで10～15周(その日によって変わります)のレースを行います。
※ハンディは主催者が公平に決定します。
※スタート順は、周回ハンディとスタート位置ハンディを含め逆グリッド(TTの遅い順)になります。
- ペナルティ:決勝ヒートにて、タイムトライアル(TT)のベストタイムより**0.500～0.999秒**速いタイムで走行した周回については、決勝ヒートのトータルタイムに、1周回あたり**2秒をプラス**します。また、**1.000秒**以上速いタイムで走行した場合は、1周回あたり**5秒をプラス**します。
※上記タイムとハンディは、途中で変更になる場合があります。
※初参加の方で、このレースが初走行の方は、上記ペナルティを科さない場合があります。

○順位決定について

- 決勝ヒートの順位(結果)にペナルティを加味し総合順位を決定します。

○練習走行&タイムトライアル

●5分間のタイムアタック時間を設け、ベストラップを採用します。

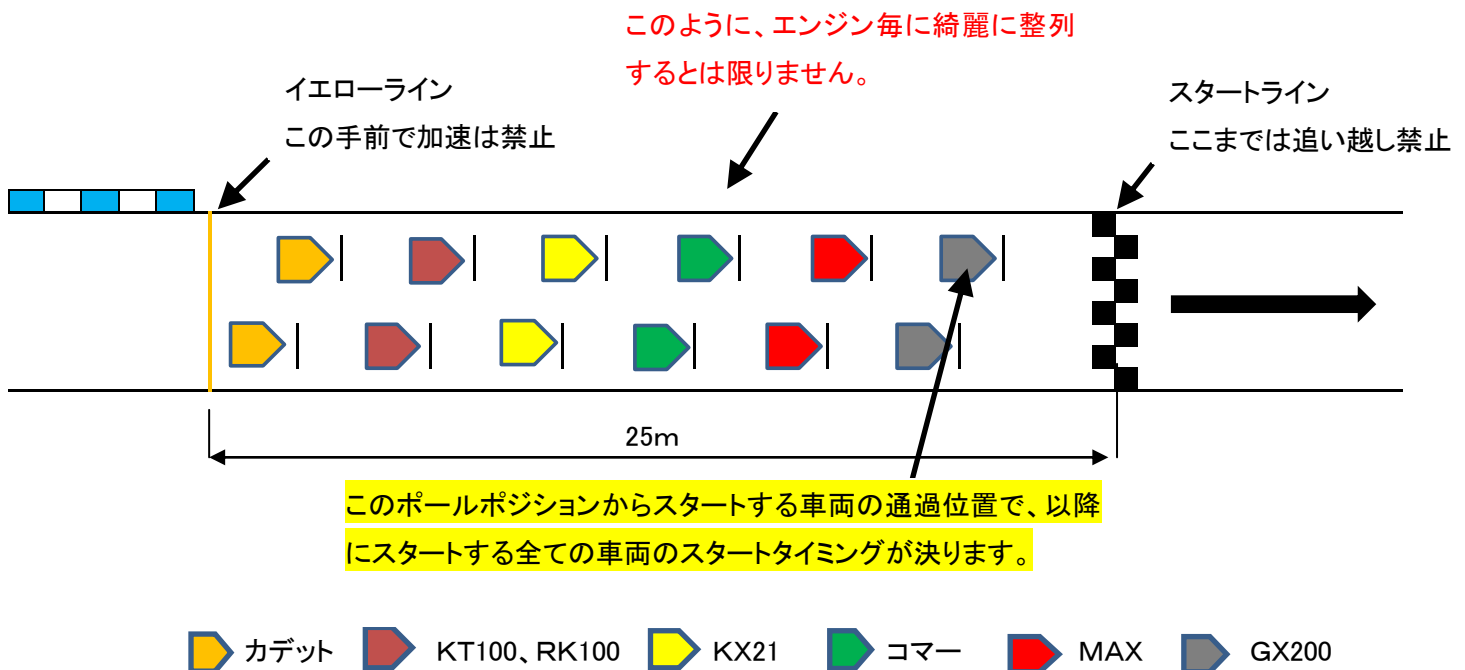
●タイムトライアルの成績は次の順序により決定されます。

ベストタイムによる順位(同タイムの場合はセカンドタイム→サードタイム…の順で採用します)

○決勝スタート方式

- 1) 決勝スタートは、タイムトライアル(TT)の結果からハンディを算出し、基本的には逆グリッドで、**車両ごとに間隔を空けてローリングスタート**で行います。(周回ハンディがある方もいます。)
- 2) 全車スタートグリッドに着いた時点で選手紹介をし、その後、セル付きエンジン→押し掛けの順でエンジンを始動し、ローリング開始となります。
- 3) ローリングに遅れた場合、**隊列復帰ライン(ADVANの看板)**までであれば、自分のポジションに戻れるものとします。ただし、トラブルなどで隊列から大きく遅れてしまい、白地に赤×印ボードが出された場合、隊列の最後尾に着かなければなりません。
- 4) ローリング中に停止した場合は、全車が通過するまでは再スタートしてはいけません。再スタート後、隊列の最後尾に着き、自分のグリッドには戻れません。
- 5) スタートラインから 25m 手前に引いてあるイエローラインを自分のカートが通過するまでは、加速を禁止します。また、スタートラインまではグリッドポジションの変更や追い越し禁止です。
- 6) ローリング開始後、赤信号が点灯され、隊列が整い次第、赤信号を消灯し、スタートとなります。ローリングを更に1周行う場合は、ミススタート旗(緑に黄色の山形)が振られ赤信号は点灯されたままになります。
- 7) 規定周回数終了時のトップからチェッカーが振られレース終了となります。
- 8) 最終結果は、決勝ヒートの順位(結果)にペナルティを加味し総合順位を決定します。

●スタートグリッド(一例)

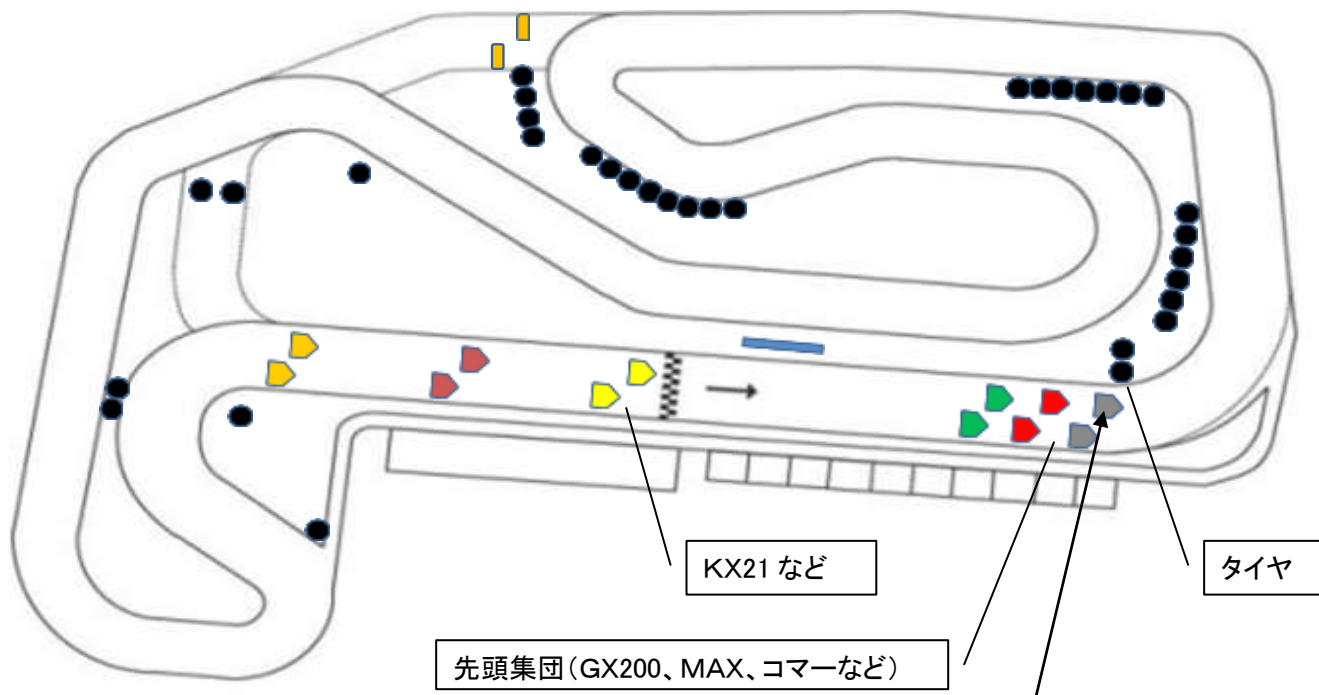


※上記のグリッド例はあくまでも一例で、エンジン毎に集合しない場合もあります。

※上記のエンジン以外でも参加は可能です。

●ローリングスタートの説明図－1(一例)

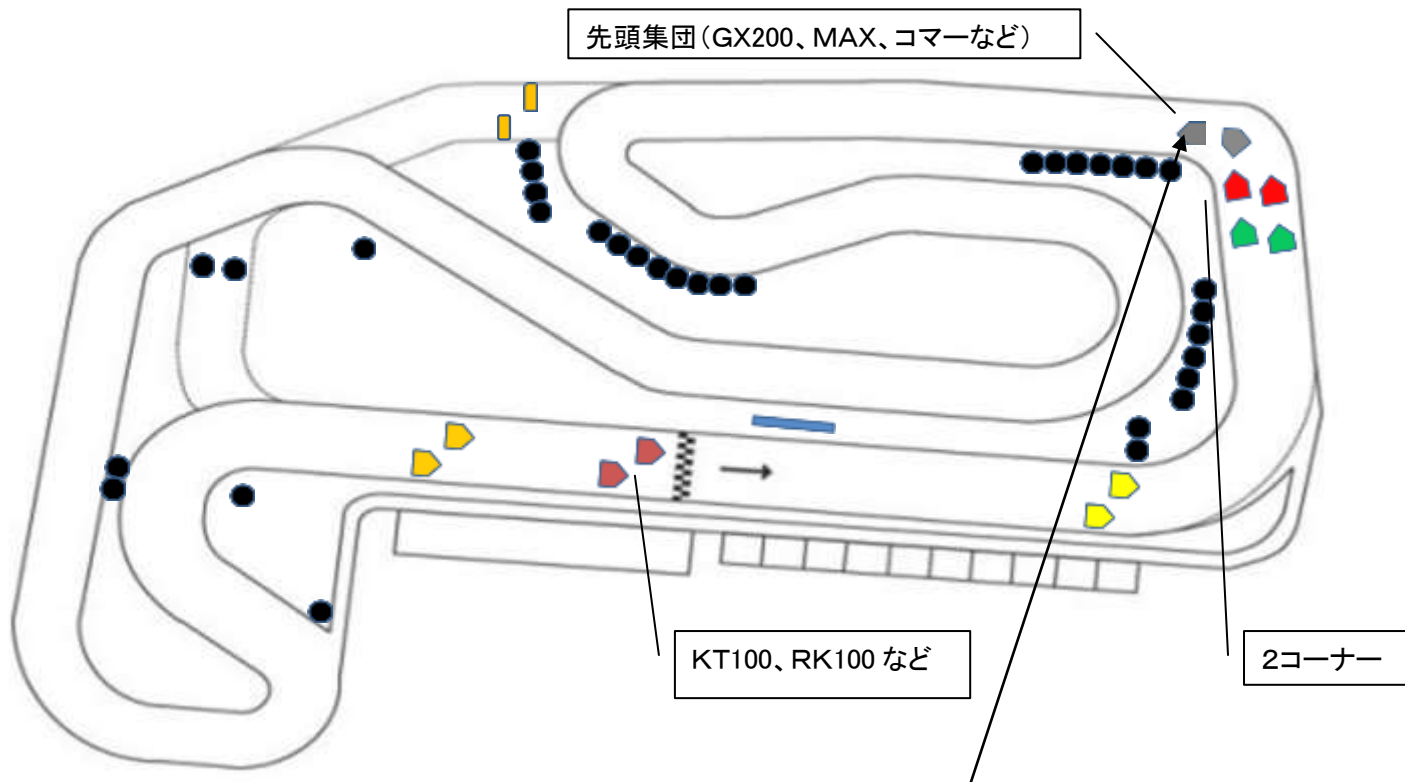
- 1)最初にGX200、MAX、コマーの先頭集団がスタートします。
- 2)KX21などの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、1コーナー内側のタイヤを通過後にスタートを切れるものとしします。



このポールポからスタートした車両を後続車が抜いて行ったとしても、スタート基準はこの車両になる。

●ローリングスタートの説明図－2(一例)

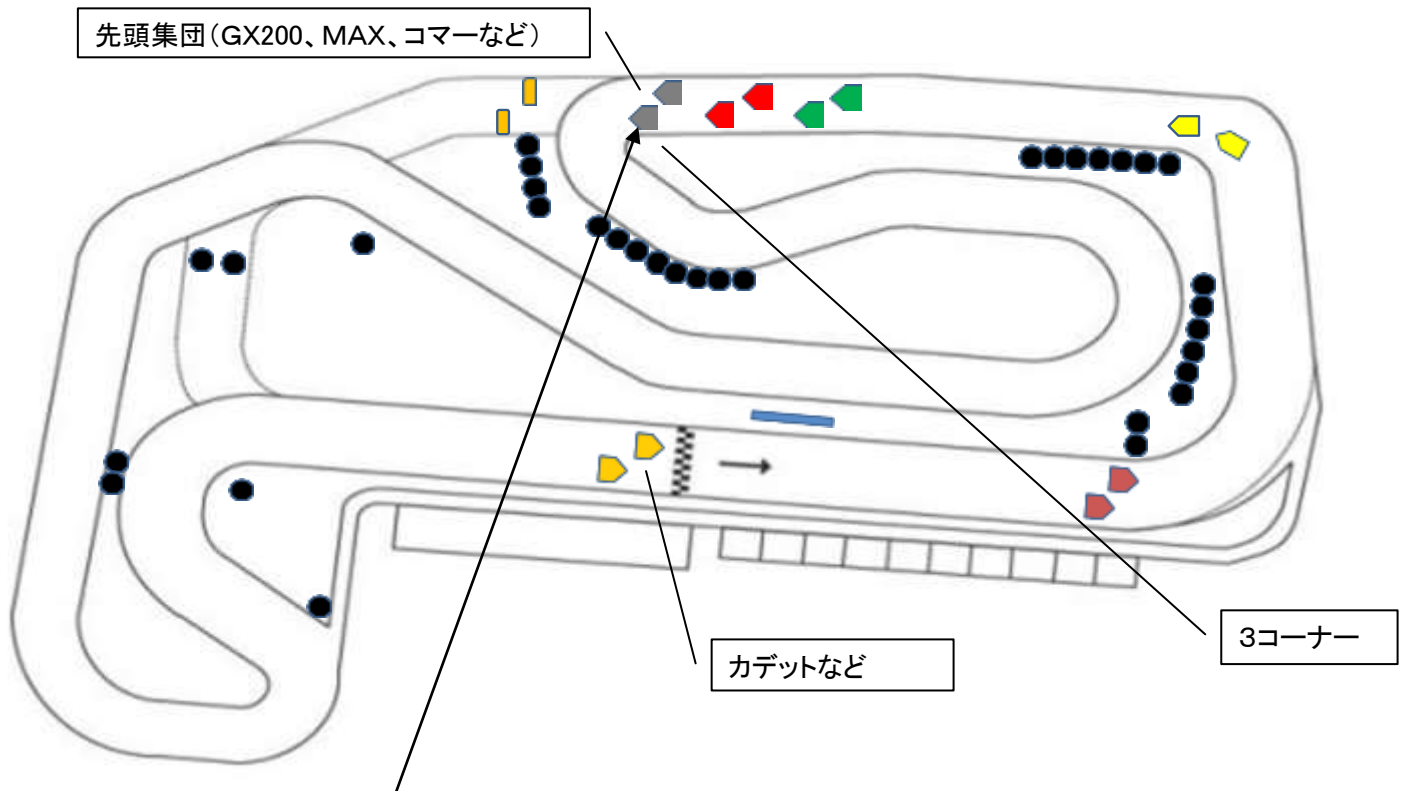
- 1)KT100、RK100などの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、2コーナー内側のタイヤに差し掛かった時にスタートを切れるものとしします。



このポールポからスタートした車両を後続車が抜いて行ったとしても、スタート基準はこの車両になる。

●ローリングスタートの説明図-3(一例)

1)カデットなどの車両は、先頭集団(1台の場合あり)のポールスタート車両が、3コーナーに差し掛かった時にスタートを切れるものとします。



このポールポからスタートした車両を後続車が抜いて行ったとしても、スタート基準はこの車両になる。

●スタートに使用する信号機について



このホームストレートエンドにある信号、または、フラッグでスタート合図を行います。

○表彰

全体1位のドライバーに副賞(粗品)を贈呈いたします。

○上記以外のルール(旗の意味、車両規則、注意事項等)については省略しておりますので、別途 2020 IMP Kart Race 特別規則書でご確認下さい。

皆さんのエントリーお待ちしております。

レーシングコース 黒崎